



現在の子どもの様子		ねらい	行事	自己評価
<p>月齢による成長が感じられ、今まで強い口調などが聞かれていた月齢の高い子から月齢の低い子の口調の強さが目立ってみている。全体的には落ち着きが見られ、好きな遊びを見付けて遊んでいる。戸外へ出て様々な経験をすることで気づく事も多く疑問に思った事をその都度質問してくる姿や自分の知識を友達や大人に教える姿が見られる。</p> <p>餅つきなど日本の年末行事や習慣に触れたりケーキ作り、蒾作りなど様々な体験を楽しみながらおこなっている。今まで自分の好きな遊びへの興味が強かった子どもも少しずつ友達と協力して取り組む姿へと変化してきた。</p> <p>生活面を見ると風邪予防のために手洗いやうがいを中心掛ける子どもの姿も見られる。</p>		<p>◆冬の健康的な生活に必要な習慣を自分から行う様にする。</p> <p>◆お互いの思い出を出し合いながら正月遊びを楽しむ中で、友だちとのつながりを深める。</p> <p>◆冬の自然に興味、関心をもち、見たり触れたりして遊びを楽しむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児集会 ・幼保交流 ・英語で遊ぼう ・お話し会 	
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>◆風やインフルエンザに留意し、冬の健康的な生活週間を身に付け、快適に過ごせる様にする。</p> <p>◆生活や遊びの中で、一人一人の成長を認め、自信につなげていく。</p> <p>◆冬の生活週間の一つ一つを丁寧に言い、身に付ける。</p> <p>◆寒さに負けず、十分に体を動かして遊ぶ。</p> <p>◆正月遊びやゲーム遊びなどのルールを守って、友だちと一緒に楽しむ。</p> <p>◆冬の自然に興味、関心をもち見たり触れたりしながら遊ぶ。</p> <p>◆身近にある記号や文字、数量への関心を高め積極的に遊ぶ。</p> <p>◆保育者や友だちに経験した事を話したり聞いたりして、会話を楽しむ。</p> <p>◆言葉遊びや伝承遊びを通して、様々なことに興味を持ち、使ってみる。</p> <p>◆友だちと一緒に唄ったり、リズムに合わせて身体を動かす事を楽しむ。</p> <p>◆色々な素材を使って描いたり作ったりする事を楽しむ。</p> <p>◆描いたり作ったりした物を友達と見せ合ったり、作り方を教えてもらったりしながら工夫して遊ぶ。</p> <p>◆パン作りを楽しむ</p>	<p>◆室内の温度差に気を配り、換気をこまめにする。</p> <p>◆鏡餅や七草を見たり触ったり出来る様に展示しておく。</p> <p>◆サッカーや縄跳びなど都外遊びが楽しめる道具や用具を準備し十分な時間戸外で遊べる機会を設ける。</p> <p>◆ルールのある遊びや伝承遊びでは、じっくり遊べるような環境を作る。</p> <p>◆自分で作った風を拾い場所で上げて楽しめる様に場所を確保する。</p> <p>◆冬の自然現象に興味関心が持てる様に図鑑などを用意し氷などの出来る仕組みなどが分かる様にする。</p> <p>◆気温の低い日には、冷たい雪や氷に触れ溶けたり固まったりする不思議さを味わえる様に必要な用具(カップ、バケツ、ストロー)を用意する。</p> <p>◆カルタ・すごろく・トランプなど子どもの興味関心に応じて準備し落ち着いて遊べる感情を作る。</p> <p>◆友だちの前で経験した事などを離したりかるたや伝承遊びを通して、言葉遊びなどを楽しめる場を設ける。</p> <p>◆四季の歌を唄いながら伝承遊びなどを楽しめる様にする。</p> <p>◆色々な素材や材料を用意しておき、遊びに必要な物を作る事が出来る様にする。</p>	<p>◆手洗いうがいの習慣づく様に保育士も一緒に行いながら伝えていく。</p> <p>◆鏡餅を作ったり七草粥を食べると一年を健康に過ごせると言う言い伝えがある事を伝えながらおやつで七草粥を食べたり鏡餅を体験する。</p> <p>◆保育士も積極的に遊びに参加し、寒くても体を動かせば温かくなる心地よさを味わえる様にする。</p> <p>◆一緒に遊びながら遊び方を伝え、友だち同士で励ましあったり挑戦する姿を認め、興味関心が広がるようにする。</p> <p>◆一人一人の育ちに応じて無理なく理解できるように、遊びを進めたり、一緒に遊びを楽しんだりする。</p> <p>◆伝承遊びや正月遊び、絵本などを通しての言葉の繰り返しや響きを一緒に楽しんだりしながら楽しめる様にする。</p> <p>◆子どもと一緒に唄ったり身体を動かす事でたのしさを味わえる様にする。</p> <p>◆その子らしい発想やアイデアを大切に友だち同士で意見を話し合い、必要に応じて手を貸したりし楽しめる様にする。</p> <p>◆前回行ったパン作りを思いだしながら子どもたち同士で会話をしながら作業が進められる様に必要に応じて声を掛けていく。</p>		
<p>◆パン作りを楽しむ</p>	<p>◆パン作りに必要な道具を調理に頼み準備を行う。</p> <p>◆子どもたちにエプロン等の準備をする様に声を掛ける。</p>	<p>◆前回行ったパン作りを思いだしながら子どもたち同士で会話をしながら作業が進められる様に必要に応じて声を掛けていく。</p>		